

Governor's Monthly Letter

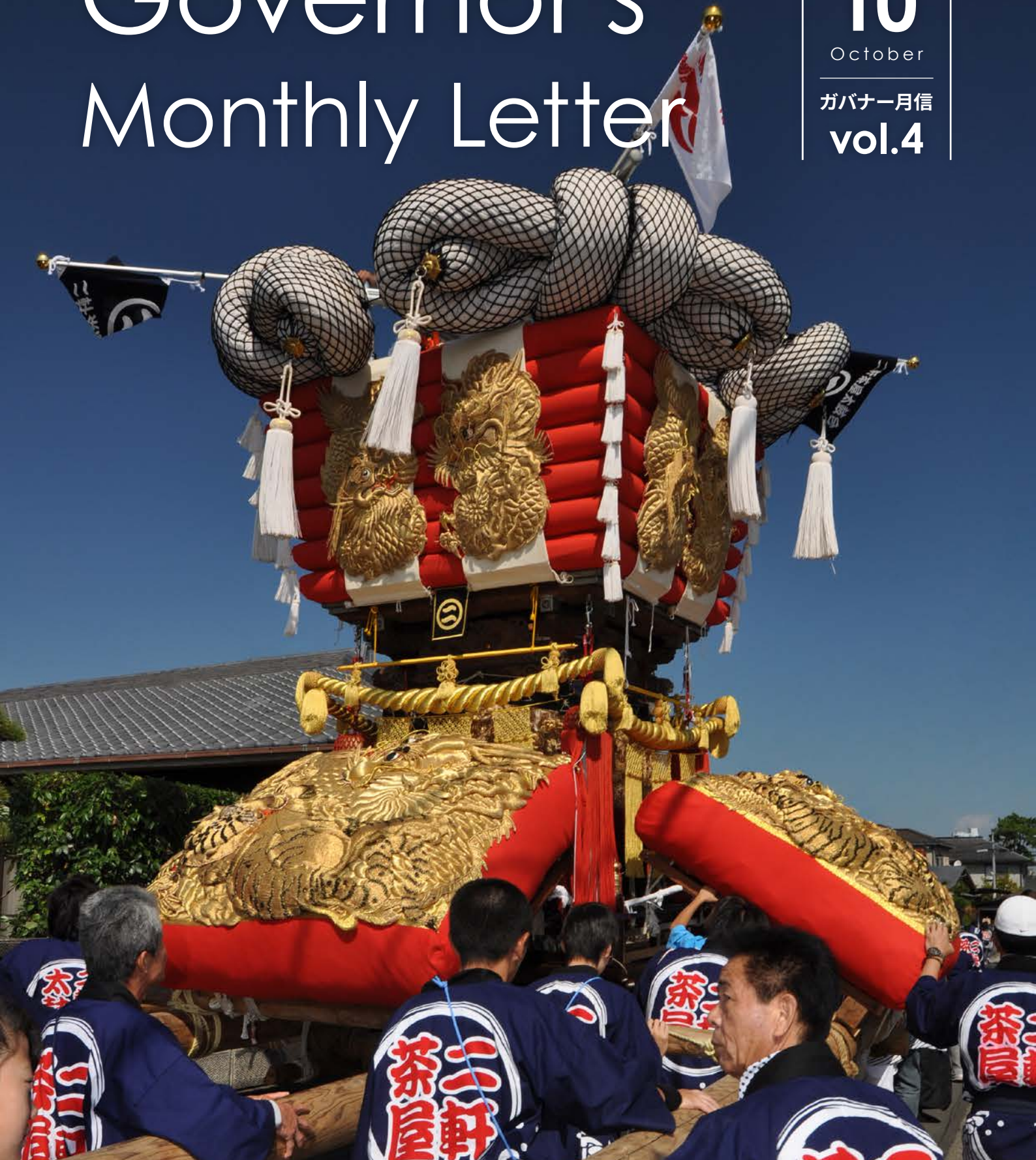
2024

10

October

ガバナー月信

vol.4





10月号 今月の表紙 太鼓台

東予・西讃を中心とする太鼓台の文化は江戸末期に大阪より伝わったと言われている。丸亀では土器川の東側、宇多津・坂出と隣接する地域に太鼓台が見られる。写真は青ノ山の麓にある田潮八幡神社の例大祭。「田潮」という名前は貞治元年(1362年)の白峰合戦で細川頼之が奇襲を受け、社頭へ退いた際、社前の水田一面に潮が満ち敵軍を防いだという故事に由来がある。この太鼓台は川之江から輿入れしてきたもの。約12mのかき棒4本がつくこの大きさの太鼓台を担ぐには80人以上のかきてが必要なのだが、近年は例大祭に参加する若い人が減っており、太鼓台を出すことが出来ない地区もあって残念である。

(月信担当幹事 塩田 等)

Contents

ガバナーあいさつ	ガバナー 夏見 良宏	3
クラブアクションプラン・チャンピオン選任のお願い		5
10月24日は世界ポリオデーです		6
2023-2024年度の財団の包括的ファンドレイジング目標の結果について	2023-2024年度 ロータリー財団管理委員長 バリー・ラシン	7
[地区だより] 第1回 受入学生オリエンテーション 第2回 長期交換委員会		8
[地区だより] 愛媛県知事表敬訪問		10
ガバナー公式訪問報告		11
8月度 出席報告		18
受賞者一覧・物故会員		19

Governor's Message



地域社会の経済発展月間

国際ロータリー第2670地区 2024-2025年度 ガバナー 夏見 良宏 (丸亀RC)

徳島RCをスタートに始まった公式訪問も、徳島第Ⅰ分区10クラブ、第Ⅱ分区11クラブの、徳島県下21ロータリークラブと徳島大学RAC、全ての訪問を無事終えることができました。訪問させていただいたクラブの皆さまには、大変お世話になりました。温かく迎えていただきましたこと心より感謝申し上げます。又、森住 博(徳島北RC)徳島第Ⅰ分区ガバナー補佐様、大平正大(鴨島RC)徳島第Ⅱ分区ガバナー補佐様には酷暑の中サポートいただきまして心より感謝申し上げます。

今は、8月28日の東予RCをスタートに愛媛県内のクラブを訪問中です。皆さまよろしくお願いたします。

さて、10月は地域社会の経済発展月間です。クラブ訪問の中で感じることは、ロータリークラブもすべて違う、ということです。地域、歴史、会員数、年齢構成、平均年齢、男女比、雰囲気……すべて違います。ただ、すべてのクラブ共通の課題として挙げられているのが高齢化と会員減少問題です。

人口減少

人口減少は日本全体の問題ですが、出生数・出生率は、1970年代半ばから長期的に減少傾向にあります。2022年6月に発表された人口動態統計によりますと、2021年の合計特殊出生率は1.30でした。2020年の出生数は、84万人でしたが、2023年の出生数は72.7万人で、合計特殊出生率は過去最低を更新する1.20でした。2024年の出生数はさらに減少して、70万人を割り込む見通しです。

四国ではすべての県で2020年から2050年にかけて人口が減少し続けます。徳島県が72万人から48万人に、香川県が95万人から72万人に、愛媛県が133万人から94万人に、高知県が69万人から45万人へと、すべての県で大きく減少する見込みです。

高齢人口も減少

四国では現役人口だけでなく、高齢人口も減少しています。2020年と2050年を比べるとすべての県で高齢者人口も減少していきます。

人口減少が地域社会に与える影響

人口減少はすべてにおいて大きな影響を及ぼします。

- 住宅需要の減少と空き家の増加
 - コミュニティの希薄化
 - 交通需要の減少と減便・路線の廃止
 - 社会的孤立
 - 人手不足
- など

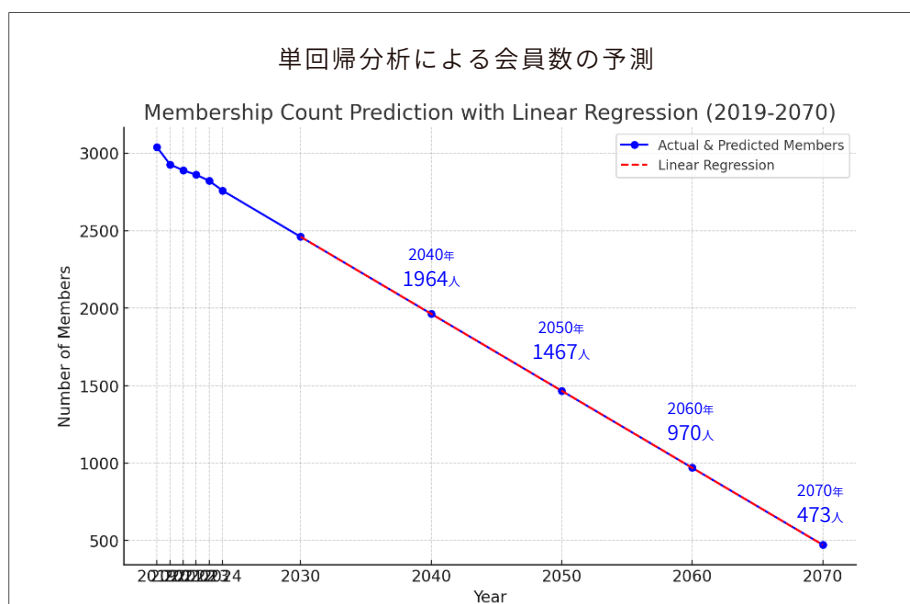
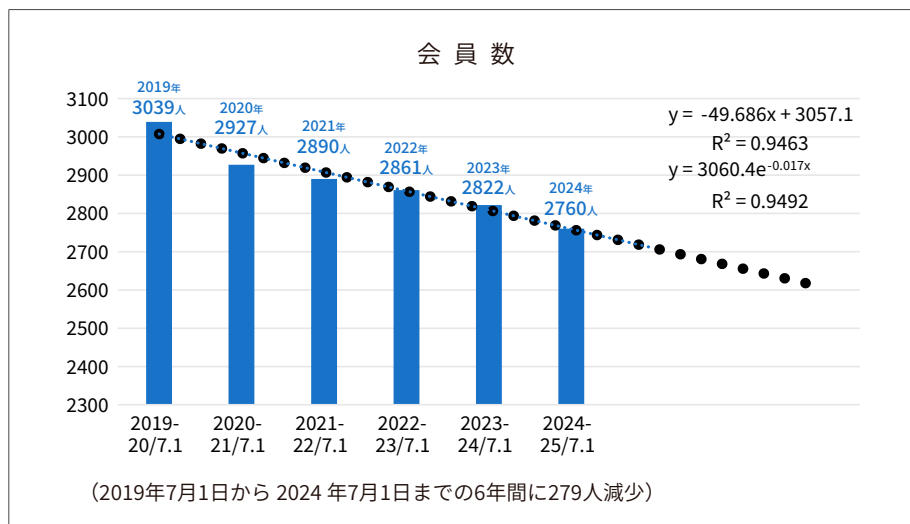
ロータリー会員の減少

今、世界中の奉仕クラブは大きな危機を迎えています。組織として存続するための生き残りを賭けていると言っても過言ではありません。

1903年、弱肉強食競争に明け暮れていた殺伐とした時代のシカゴで、4人(ポール・ハリス、ハイラム・ショーレー、シルバスター・シール、ガスターバス・ローア)で始めたロータリー運動も、今や世界201カ国と地域に3万4558クラブ、会員総数は122万115人(2014年10月末現在・公式誌による)を擁する巨大組織に発展しました。しかし、一方、会員数は1996年を境に減少傾向となっており、(2024年7月1日113万4303人)特に日本はその傾向が顕著で、会員数も1996年11月の13万人をピークに現在では8.2万人と、実に40%近くの減少となり、今後、少子高齢社会の日本ではさらなる減少は避けられないでしょう。

2670地区

2670地区の会員数は2024年7月1日現在2760人ですが、これを直近6年の会員数の推移から単回帰分析法でシュミレーションしてみました。結果は、今後も減少傾向はつづき2040年頃には2000名を下回るという結果でした。



クラブ会員数の減少による影響は、人口減少が地域社会に与える影響同様に、様々な影響が考えられます。

人口減少・高齢化がクラブに与える影響

- 会費収入の減少
- 出席困難会員の増加
- 事業の縮小、廃止
- 社会的影響力の低下
- マンパワーの減少
- など

クラブの課題

地域の課題は、地域の人々の交流なしでは改善や解決することはできません。行政は、若い世代が地方から流出してしまう状況を食い止めるために、地域全体で問題意識を共有しながら、施策をすすめています。ロータリーもまた、ロータリー全体の課題として問題意識を共有しながら、まずは自クラブ、近隣クラブ、分区クラブへと、そして地区全体の課題として危機感をもって全会員が会員増強に取り組まなければなりません。大変困難な課題ですが、ロータリーの未来のために是非会員増強にご協力をお願いいたします。

クラブアクションプラン・チャンピオン選任のお願い

ステファニー・アーチックRI会長エレクトはロータリーのACTION PLAN 行動計画を推進することを2024-2025年度の重要な目標としています。また、国際ロータリーの理事会は活動の継続性を重要な課題と位置づけ、3か年計画の策定を地域、地区、またクラブに推奨しています。その推進役として、RI会長は地域アクションプラン・チャンピオンを指名し、地区アクションプラン・チャンピオンには前田直俊パストガバナー(坂出東RC)が就任されました。

各クラブにおかれましても、同様の役割を担うクラブ行動計画推進者(クラブアクションプラン・チャンピオン)を選任していただきたくお願い申し上げます。

クラブアクションプラン・チャンピオンの任期は、地区アクションプラン・チャンピオンと同じく基本3年です。長年戦略計画に携わって来られた方、クラブにとって欠かせない方をお選びいただき、地区との円滑な関係を築き上げていただきたいと考えております。

クラブリーダーはクラブの活動をACTION PLAN 行動計画(方針)に照らし、新設また見直すことで、より時代にあったクラブづくりと奉仕活動の実践ができます。

ロータリーのACTION PLAN 行動計画(方針)については、JAPAN ROTARY のポータルサイトでご確認ください。

<https://www.japanrotary.club/actionplan>

ACTION PLAN 行動計画(方針) | JAPAN ROTARY Portal site



10月24日は世界ポリオデーです

世界 ポリオデー

10月24日



[World Polio Day\(JAPAN\) \(endpoliorotary.club\)](https://endpoliorotary.club)



[世界ポリオデー | End Polio](#)



[世界ポリオデーに世界各地のロータリークラブが参加 | Rotary International](#)



[ポリオ根絶 | My ROTARY](#)



2023-2024年度の 財団の包括的ファンドレイジング目標の結果について

2023-2024年度 ロータリー財団管理委員長 バリー・ラシン

朋友の皆さま

平素より大変お世話になっております。

ロータリー財団では、皆さまからの弛まぬご支援のおかげで、2023-2024年度にいくつかの大きな達成がありました。その例として、大規模プログラム補助金の最初の受領プログラムである「マラリアのないザンビアのためのパートナー」の3年間の成果を土台とし、ゲイツ財団とワールド・ビジョンとのパートナーシップのもと、新たに「ロータリー健康な地域社会チャレンジ」を開始する準備を整えることができました。また昨年度は、4件目となる大規模プログラム補助金を「インドにおける水へのアクセスとより良い収穫のためのパートナー」に授与することになったのに加え、1,300件のグローバル補助金を授与できました。

さらに、ポリオ根絶は決して容易な課題ではありませんが、症例数が少なくなっていることを考えれば、私たちがこれまでに多くの成果をあげてきたことが分かります。ポリオプラスのためのご寄付5,000万ドルを達成するためのアドボカシー活動にご支援に感謝いたします。この金額にはゲイツ財団から2倍の上乗せが追加されます。

ファンドレイジングについては、寄付と誓約で約4億1,770万ドル(未監査)を集めることができたことを大変嬉しく感じております。最終的に1年度で5億ドルのファンドレイジングを達成できれば、より多くの人びとの生活が改善されることになるでしょう。さらに、ロータリー財団恒久基金へのご寄付を通じて、2025年までに20億2,500万ドルを集めるという目標達成を多くの方々にご支援いただいております。

この最新情報をいち早くご報告する次第です。地域別ならびに基金別のレポートは近日中、監査済みの結果も数カ月後に公開されます。また、すべての寄付者へのお礼の動画もお送りいたします。

皆さまからのご寄付により、ロータリー会員は「世界でよいこと」を続けていくことができます。ロータリー財団への温かいご支援に心より感謝申し上げます。

心を込めて

バリー・ラシン

2023-2024年度 ロータリー財団管理委員長

ONE ROTARY CENTER
1560 SHERMAN AVENUE
EVANSTON, ILLINOIS 60201-3698 USA
ROTARY.ORG



地区だより

2024
8/24
[SAT]
25
[SUN]

第1回 受入学生オリエンテーション 第2回 長期交換委員会

国際奉仕委員会
長期交換小委員会 委員 **宝田 伸介** (観音寺RC)

2024年8月24日・25日 今治市における「第1回受入学生オリエンテーション」および「第2回長期交換委員会」が、夏見ガバナー、篠田国際奉仕委員長、瀬野長期交換委員長、長期交換委員6名、受入学生2名、ROTEX4名と今治南RCより3名のメンバーが出席し、開催されました。

8月24日(土)参加者メンバーが今治市に集合し、今治の各所を訪問しながら、参加者同士の交流を深めました。最初の昼食は今治名物の鯛めしを頂きました。3日前に来日したばかりのKennedy ISHERWOODが美味しそうに刺身を食べる姿が印象的で、彼女の日本の文化を吸収しようという積極的な姿勢に感銘を受けました。

昼食後、しまなみ海道を経由して大島に移動し、観潮船に乗って来島海峡を通峡し、日本三大潮流の一つとされる来島海峡の潮流を間近で見学し、村上水軍の居城跡を眺めました。さらに、波止浜湾の造船所群に接近し、建造中の巨大な船を目の当たりにするという、通常では体験できない貴重な機会を得

ました。その後、来島海峡を360度一望できる亀老山展望公園に向かいました。天候にも恵まれ、しまなみ大橋や来島海峡を行き交う船舶の美しい景色を楽しむことができました。

続いて、「ガラススタジオ羽花」を訪問し、受入学生とROTEXたちは吹き硝子細工に挑戦しました。室内にある炉の熱さにより皆汗だくになりながらも、全員がそれぞれの作品を無事に完成させました。



夕食は今治名物の「せんざんき」を皆で楽しみながら、学生たちと様々な意見交換をしました。夏見ガバナーが忙しいスケジュールの合間を縫って駆けつけてくださり、途中から参加されました。食事をしながら、現在の事業の現状や課題をガバナーに報



告し、「インパクトをもたらそう 青少年に夢を」という地区運営方針に基づくさまざまなご意見、アドバイスをいただきました。ガバナーからの力強い言葉に勇気づけられ、この事業を継続していく重要性をメンバー全員が再認識しました。

8月25日(日)今治商工会議所2階にて、「第1回受入学生オリエンテーション」と「第2回長期交換委員会」が開催されました。

最初に夏見ガバナーからの挨拶と自己紹介が行われ、続いて受入学生の自己紹介がありました。1月に来日したJack RADEMAKERは、日本語がかなり上達しており、最近では柔道にも挑戦しているとのことでした。3日前に来日したばかりのKennedy ISHERWOODも、流暢な日本語で挨拶をしました。彼女はかなり日本語を習得しており、会話もスムーズに行えるレベルに達しているため、次回の会合でのさらなる成長が楽しみです。

その後、瀬野委員長より受入学生に向けたオリエンテーションが行われ、事業の目的や禁止事項など基本的な教育が実施されました。また、別室で「第2回長期交換委員会」が開催され、伊予RCの渡邊委員から、派遣学生の応募がなく、ホストファミリーの確保が困難である現状が報告されました。この1年で事業の継続についてクラブ内で協議することとなりました。瀬野委員長は中断や取り止めではなく、休止という形での継続を提案しました。観音寺RCの宝田委員からも、同様に派遣学生の応募がなく、ホストファミリーの確保が困難なため、クラブ内で休止が決定されたとの報告がありました。おなじく瀬野委員長より休止という形で継続を模索してもらえるよう依頼がありました。そのほか問題点や、今後の方針、方向性について委員会で共有をしました。



瀬野委員長

夏見ガバナーからは、今後メンバーの減少や高齢化の問題がさらに顕在化するとの見解が示され、高知地区を参考として、複数クラブ合同での交換事業



焼き豚玉子飯

の継続の検討といった提案などがなされました。

昼食には、今治が誇るB級グルメ・グランプリ「焼き豚玉子飯」を頂きました。夏見ガバナーは香川でのガバナー杯野球大会表彰式のため、昼食後すぐに香川へと向かわれました。大変な多忙なスケジュールの合間に遠方から参加していただき、本当にありがとうございました。夏見ガバナーは、前回松山で開催されたオリエンテーションにもスケジュールを調整してご参加していただきました。「青少年に夢を」というスローガンへの熱い思いが私たちにも伝わり、改めてこの事業の重要性を認識いたしました。

午後には七條委員から受入学生に向けた初歩のエチケット講習が行われました。七條委員は毎回着物姿で参加され、今回も猛暑の中での2日間とも違った着物でご参加いただきました。着物姿での七條委員のエチケット講義は非常に説得力があり、参加者全員が興味深く耳を傾けました。日本人の私たちでも知らなかった初歩のエチケットを学習させていただきました。



初歩マナー講習 七條委員

今回の会合を通じて、メンバー間で様々な悩みや問題点を共有することができました。今後もメンバーが一丸となり、この事業に取り組んでいく必要があります。さらに多くのメンバーに関心を持ってもらい、この長期交換事業に積極的に関わってもらうための課題にも取り組んでいく所存です。引き続きクラブ内での支援とご理解をよろしくお願いたします。

地区だより

2024
9/11
[WED]

愛媛県知事表敬訪問

地区副代表幹事 細谷 誠 (丸亀RC)

愛媛県中村知事を表敬訪問いたしました。

和やかな雰囲気のもと、日頃のロータリー活動へのご理解とご協力への御礼とともに地方における人口減少、若者の都会への流出などについて意見交換がなされました。

「みきゃん」がとても可愛かったです。



ガバナー公式訪問報告

Governor official visit Report

2024
7/22
[MON]

徳島眉山RC

📍 ホテルサンシャイン徳島

クラブ紹介 会長 宇坂 一誠 幹事 畑田 展男

徳島眉山RCは、2009年1月に創立された新しいクラブであり、現在の会員数は11名(うち女性1名)ながら少数精鋭で日々クラブ運営に邁進しております。

現在の主な活動といたしまして、清掃などのボランティア活動や吉野川土手沿いに植樹しております「蜂須賀さくら」の維持管理を行っております。



随行者コメント

徳島眉山RCのクラブ運営方針から感じ取れることは、クラブの特徴として公平性を重視した気品ある運営をされていることだと、夏見ガバナーから話がありました。各クラブが画一的であるよりも、それぞれのカラーを大切にされた方が同一地域のクラブが共存していくためにも良いとガバナーが話されました。また、各委員会がスローガンを作成していることも珍しく、このようなことの積み重ねが気品あるクラブ運営に繋がっていると思いました。メンバーの中には国際大会に数多く参加された方もおられ、幅広く積極的な活動をされているクラブという印象を受けました。例会ではバナー交換の後、夏見ガバナーによる卓話があり、「青少年に夢を」に込めた思いを語られました。また、クラブの大きさよりも幸福度の方が大切との話がありました。(神余 智夫)



2024
7/23
[TUE]

阿南RC

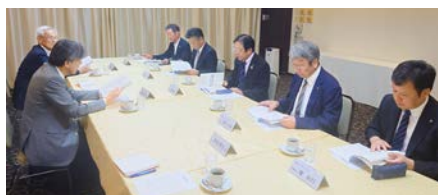
📍 ホテル石松

クラブ紹介 会長 鳥海 勇二 幹事 伊勢 晃人

阿南RCには65年の伝統と在籍40有余年のベテラン会員が在籍しており伝統と品格を重んじるクラブです。ロータリー精神に基づき、奉仕と親睦を基本理念ととらえ、地域に根ざした奉仕活動を実践しております。インターアクトクラブ創設57年

- ① 小学生一輪車競技大会 35回
- ② 太龍寺お遍路さんお接待 19回

会員間では、納涼家族会、クリスマス家族会、親睦家族旅行(2泊3日)、家庭集会等の親睦行事があります。



随行者コメント

阿南RCは奉仕計画ノートがきちんとしており、冒頭にロータリーに関する記載があるのが良く、意外と少ないとのことでした。また、伝統と品格をテーマにしていることは素晴らしいことで、ロータリアンはいつも一般の方に品格を見られているぐらいの気持ちで行動しなければならないと、夏見ガバナーから話がありました。クラブのテーマはクラブの特徴として自信を持って良い内容だと思います。

35年続く小学生一輪車競技大会や阿南光高校のインターアクトと一緒に駅の清掃奉仕をするなど、まさに伝統と品格を体現する事業を実施しています。また、ベテランメンバーの協力のもと例会を月3回にするなどの改革も行っています。例会ではバナー交換の後、夏見ガバナーによる卓話があり、「青少年に夢を」に込めた思いやロータリーの精神でもある寛容の心について語られました。(神余 智夫)



ガバナー公式訪問報告

Governor official visit Report

2024

8/2
[FRI]

徳島南RC

JRホテルクレメント徳島

クラブ紹介 会長 阿部 宏士 幹事 福山 正啓

徳島南RCは、現在37名でアットホームなクラブです。ここ数年、クラブの歴史や伝統を知るベテランと若手のバランスが取れて、活気が出ております。本年度は、理事会メンバーも若返り、親睦と奉仕の両輪で進む伝統を大切に、新しい試みも増えと期待しております。財団補助金事業として、16回続く自殺防止セミナーにも力を入れ、会員増強に努めております。



随行者コメント

夏見ガバナー、大平ガバナー補佐、随行者の3名で徳島南RCに公式訪問させていただきました。徳島南RCより阿部宏士会長、会長エレクト山口和行、副幹事工藤正造にお迎えいただきました。今年の当クラブのテーマ「絆を深めてLet's enjoy」と掲げ、創立50周年を終えられ会員数36名、平均年齢59.9歳という若い会員が多いクラブです。また、クラブ内の会長経験者や若い会員との世代を超えた交流が活発にバランスよく行われており素晴らしいクラブだと思いました。会員からは毎週の例会時の昼食会は他のRCより美味しいホテル料理を頂くことができるとにこやかに話されており羨ましい思いになりました。

ガバナーの卓話では当クラブの運営がしっかりされており、会員一人一人がRCのことをよく理解されて高い評価を得られているクラブであると述べられておりました。会員増強について職業そのものや今ある職業が変化したり、なくなってしまう中で分類に当てはまらないものがたくさん出てきているため認識を変えていかないといけなくなりました。かつての会員選考基準のように会社の会長・社長や組織の長が会員になってもその方たちが奉仕の心を持っているとは限らない、人柄や人に対する思いやりの心がある人が会員として求められる前提条件であることを再度呼びかけるような内容が話されていました。(山本 由臣)



2024

8/28
[WED]

東予RC

西条商工会議所東予支所 3階

クラブ紹介 会長 渡部 英志 幹事 藤岡 直哉

東予RCは、本年50周年を迎えます。関係各位には、いろいろなご協力をいただいております。当クラブの特徴といたしましては、4大奉仕活動を主体に地元根付いた活動を行っております。会員数は28名と少ないのですが、会員相互の親睦を深めて仲良くロータリー活動を楽しみ積極的にしております。



随行者コメント

東予RCは今年で50周年を迎える歴史のあるロータリークラブです。渡部英志会長、藤岡直哉幹事を中心に27名の会員で構成されています。今年は50周年ということもあり会員増5名の目標を掲げて活動しています。50周年記念事業としては、50周年ゴルフ大会を企画して市長をはじめ多数のお客様で賑わったそうです。他にも石村嘉成さんの講演会、地元西条市の体育協会に優勝旗を新調し寄付したり、カプトガニの生育場所の海岸清掃、など行っています。例会会場は、西条商工会議所東予支所で特別会議室もあり駐車場も大きく使いやすいような会場でした。例会の雰囲気はとて和やか!! 会員同士の仲の良さがその場の雰囲気分かるほど、和やかな雰囲気にとぎやかなお喋りでした。50周年の式典もこの雰囲気で盛り上がること間違いなしです。(岡田 将一郎)



ガバナー公式訪問報告

Governor official visit Report

2024
9/9
[MON]

松山北RC

ANAクラウンプラザホテル松山

クラブ紹介 会長 三瀬 泰 幹事 河本 茂樹

当クラブは、昨年女性会員が2名加わり29名が在籍しており、今年で創立46周年を迎えます。社会奉仕事業として松山市水源涵養林整備事業の支援、国際奉仕事業として交換留学プログラムを実施しています。また家族間の親睦を深めるため、チャリティー家族会、お花見例会を実施しています。全会員が年齢に関係なく付き合えるアットホームな雰囲気の良いクラブです。またここぞというときには結束力が有り、チームワークの良いクラブです。

随行者コメント

11時20分より会長幹事懇談会が行われた。先ず神野副会長が会員減少への不安を語られた後、三瀬会長より比較的若い中堅の会員が多く、今後も会員数30名を保って確り活動できると不安を払拭された。佐々木善教2014-2015ガバナーを輩出されたクラブ。夏見ガバナーよりポリオ撲滅への寄付の協力を依頼し懇談会は終了した。

12時30分より例会が行われた。点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング斉唱、会長挨拶の後バナー交換が行われた。出席報告、ニコニコ報告が行われ新居田SAA、寺田理事、荒木ガバナー補佐とのテーブルで昼食をいただいた。

例会日は第1, 2, 3月曜日で第1, 2が昼例会、第3は夜間例会とのことだった。夜間例会後は2次会3次会と多くの会員が参加するとのことだった。何時でも松山の店を紹介いただけると心強い言葉をいただいた。食事の後、夏見ガバナーの卓話、集合写真撮影が行われ例会は終了した。(林 毅)



2024
9/10
[TUE]

松山西RC

道後 友輪荘

クラブ紹介 会長 河野 淳 幹事 渡部 哲

松山西RCは昭和40年2月23日に創立しました。現在の会員数は21名、平均年齢は65歳です。例会を道後友輪荘にて毎週火曜日、夜間に開催しています。(第2火曜のみ昼間例会) 主な事業としては、1984年から実施している「善行 良い子・良い生徒の表彰」の他、青少年奉仕活動や社会奉仕活動を行っています。その他、クリスマス家族例会、サマー家族例会、ゴルフ会を開催し、楽しく充実したクラブ運営を目指しています。

随行者コメント

松山西RCは今年創立60周年を迎え、河野会長のリーダーシップでみんなが寄りやすいクラブになっています。ガバナーから予算面で年々繰越金を減らしている傾向が全国的にもあるが、会費の問題もさることながら、新入会員の勧誘にも改善の余地があるのではないかと話されました。また、会長からガザでのポリオが話題になったがロータリーをもっと報道などに取り上げられるといいと思うとの意見があり、ガバナーからポリオが根絶した時にはロータリーはノーベル賞候補になってもいいと思うと話されました。例会ではバナー交換の後、夏見ガバナーによる卓話があり、クラブごとの個性の大切さや「夢は久遠の平和」に向けて手を取合って活動していきましょうと語られました。当クラブは幅広い年齢層で、高齢の方もたいへん元気で活気あふれる雰囲気が印象的でした。(神余 智夫)



ガバナー公式訪問報告

Governor official visit Report

2024
9/11
[WED]

松山南RC

ANAクラウンプラザホテル松山

クラブ紹介 会長 田部井 優介 幹事 栗田 欣典

当クラブは会員数51名(うち女性会員5名)で創立53年を迎えます。

毎年の継続事業として学童軟式野球大会を開催しています。クラブ内の同好会活動は、野球、ゴルフ、バンド、釣り、グルメ、ロータリー勉強会など盛んに行われております。

今年8月には、インターアクトクラブ年次大会のホスト校である松山中央高校インターアクトクラブの提唱クラブとして年次大会のサポートをしました。



随行者コメント

田部井会長はじめ会員の方々、ならびにクラブの雰囲気大変明るさが感じられ、会長方針である「和合」のもと活気あるクラブ運営がなされていると感じました。平均年齢も54歳と若く、また会員の年齢構成や在籍年数も理想的なものではないかと思いました。クラブ内における同好会活動が大変活発で、先のガバナー杯野球大会でも見事優勝し、またゴルフ同好会は毎月のコンペの他、10月に北海道への遠征、さらに音楽同好会も近く演奏会を行うとのことでした。またSNSでの情報発信にも熱心に取り組んでおられ、そのフォロワー数は地区随一とのことでした。これからも地区を牽引するクラブとして積極的な関わりを期待いたします。(細谷 誠)



ガバナー公式訪問報告

Governor official visit Report

2024
9/17
[TUE]

宇和島RC・八幡浜RC・大洲RC

JRホテルクレメント宇和島

宇和島RC

クラブ紹介 会長 武田 元介 幹事 岡宮 結子



随行者コメント

四国で6番目の歴史あるクラブですが、最近は会員数の減少と運営費の増加に苦勞されているとのこと。このため、要支援学校の生徒に対するミカン狩り事業におけるバスの手配を行政に依頼したり、海洋ゴミの収集事業も一つの協力団体として参加するようになるといったように、単独事業から他の団体や自治体との共同事業を中心に活動を行っています。事業費の節減のなかでも形式にこだわらず、奉仕活動を行っている姿勢はさすが歴史を紡いできたクラブだと思いました。
20代の会員も入会され、また50代、60代の会員が中心ですので、今後とも地区を牽引するクラブの一つとして活動していただくようお願いいたします。(細谷 誠)

八幡浜RC

クラブ紹介 会長 門田 完司 幹事 菊池 城治

八幡浜市は現在人口3万人余りですが、昭和30年代頃はみかんや魚の町として栄え、大変賑わっていましたが、近年産業の衰退とともに人口の減少が続いております。
当クラブは昭和42年21名でスタート、現在57周年、正会員数は22名及びアソシエイト会員4名です。目下の目標は会員増強、内規を変え女性や若い人も入りやすい環境を整え、とりあえず30名まで回復して60周年を迎えたいと考えています。名物企画はH15年から始まった「Rotary Farm」、市内の幼稚園保育園児を招き、春の「Onion Festa」、秋の芋掘り大会を楽しんでいます。そのほか清掃作業や学校関係機関へ教育図書や寄付や高校生を交えての活動もあり、毎回TVで放映される八幡浜RCの宣伝に大いに役立っています。会員の高齢化が進んでおり若いメンバーの入会による活性化を目指して会員一同頑張っております。



随行者コメント

正会員の他、1～2年のお試し期間や親子会員に対するアソシエイト会員制の創設、女性会員の会費低減といった会費の分類を設けているほか、例会回数を4回から2回、さらに3回に変更しそのうち1回は親睦を主たる目的とした夜間例会にするなど、絶えず会員数の維持、増加のためどうすればよいかと考え、行動しているクラブです。
事業活動も地元の方と共同で野菜などの栽培を行い、子供たちにその収穫などの経験をってもらうロータリーファームや青少年奉仕の一環としての座禅例会など、会長経験者が多いにもかかわらず活動的で、また若い会員がやりやすい雰囲気伝わってきました。
厳しい環境とは思いますが、会全体が前向きで、とてもよいクラブだと思いました。(細谷 誠)

大洲RC

クラブ紹介 会長 豊島 宏 幹事 丸山 由理

大洲RCは、第52代豊島会長の下、会員数29名(内女性2名)で活動しています。平均年齢63歳と、40代、50代の若手会員から70代のベテランまで、幅広い世代層の老若男女の構成です。当クラブの特徴は、会員相互が非常に仲良く、例会も和気あいあいとして朗らかにバランスのとれたクラブだと自負しています。ただこの激動の世において現役で仕事をされている方と会長職等でお仕事をされている会員さんとの温度差を感じることも現実です。
例会の特徴は、大洲城下の花見例会、夏祭りの花火鑑賞例会、脇川の鶉飼例会、いもたき例会、紅葉狩り例会、新年家族会等々、工夫を凝らした例会を開催し、会員の親睦と出席率の向上を図っています。
活動の特徴は、環境美化、献血運動など地域に密着した奉仕活動と、国際交流茶屋・チャリティバザーの売上金をアジアの発展途上国の教育施設建設に寄附する国際的視野での支援活動にも取り組んできました。今後は、青少年の育成活動を継続的に行う予定です。



随行者コメント

まず会長、幹事や会員全員の似顔絵を描いたクラブ活動計画書の表紙がユニークで、また事業も親睦第一をモットーに月3回の例会の内1回以上行われる夜間例会では「鶉飼例会」や「芋煮例会」、また地元の観光地での掃除やラジオ体操のあとに行う「早朝例会」、会員の家で行う「おじゃま虫例会」などアイディアにあふれた例会が行われ、会の明るい雰囲気伝わってきました。
ただ予算不足と会員数の維持増加には苦勞されており、会費の改定や事業の見直し、それに対するクラブの存立意義のバランスをどうとっていくか、今後の課題であるとの認識を示されていました。(細谷 誠)



ガバナー公式訪問報告

Governor official visit Report

2024

9/17
[TUE]

川之江RC・伊予三島RC

📍 ホテルグランフォーレ

川之江RC

クラブ紹介 会長 石村 浩 幹事 杉浦 兼吾

当クラブは愛媛の東端、他3県と接した四国の中央に位置しています。地域は製紙・紙加工業を主軸に機械産業・建設業・サービス業、そして水産業も盛んです。会員数は47名で、41歳から84歳まで平均年齢63歳です。同好会は「ゴルフ」と「野球」。委員会構成は定款委員会に準じて5つのグループ構成にし、別に危機管理委員会を組織しています。

随行者コメント

150ページ余りに及ぶ手帳型のクラブ計画書とその充実した内容からクラブ活動の活発さが窺われます。とくに会員名簿に会員と共に配偶者の写真も併せて載せるなど、大変ユニークな作りとなっています。

活動としては、愛媛大学共創学部との交流事業や海外からの留学生との交流など、青少年奉仕活動を重点的に行っています。また直前会長を委員長とした危機管理委員会を組織し、危機管理に対する取り組み意識の高さを感じることができました。

会員構成も世代間の断絶が生じないよう若い年代の方だけでなく、第一線で働いている年代の方にも入っていただけるよう勧誘を進める一方で、退会の防止に努めるなど先を見据えた運営をされていると感じました。
(細谷 誠)



伊予三島RC

クラブ紹介 会長 佐々木 弘実 幹事 井川 正

当クラブは、最年長会員が79歳、最年少会員が35歳、平均年齢が56歳と若い会員が多く、先輩ロータリアンから丁寧に教えていただける明るい雰囲気です。今年度は、入会5年以内の若手ロータリアンに対して3回程度の座学研修を開催する予定にしております。

当クラブ活動内容の一環として、四国中央市寒川地区の海ごみゼロ運動は地元高校生も参加し始めてくれており、海岸の海ごみ拾いを実施しております。また、ロータリー財団委員会中心に、ポッチャ交流大会等に参加し、地域活動に力を入れております。

随行者コメント

平均年齢56歳ととにかく若いクラブです。

とくにちょうど地域の事業所が代替わりの時期にきていることから、ここ3～4年で入会された会員も多く、今後も数人の入会が予定されているとのことでした。

一方、会員が若いことで会社における実務者が多くなり、出席のハードルが高くそれが入会の支障になっている面もあります。このためZoomでの出席を積極的に進めたり、メイキャップのあり方を検討するほか、現在金曜日に実施されている例会を多くの会員が出席しやすい月曜日に変更する方針であるなど、より入会、出席しやすいクラブにするため様々な方策を積極的に取り入れているクラブで、今後益々楽しいクラブだと感じました。
(細谷 誠)



8月度 出席報告

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
高知第Ⅰ分区 7RC	安芸	92.31	20	0	2	3
	中芸	83.33	11	-1	0	3
	香長	86.36	11	0	0	2
	高知中央	66.23	47	1	0	2
	高知東	100.00	54	-2	6	3
	高知南	88.16	85	1	12	3
	高知ロイヤル	83.33	22	0	3	2
高知第Ⅱ分区 8RC	高知	89.54	84	-1	10	2
	高知西	85.71	74	2	3	2
	高知北	72.22	35	1	3	4
	中村	88.44	60	1	7	3
	四万十	71.88	12	0	1	3
	仁淀	76.92	14	0	2	2
	宿毛	48.00	29	0	2	3
須崎	68.75	16	1	0	2	

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
愛媛第Ⅰ分区 9RC	今治	90.50	50	1	2	4
	今治北	91.23	20	-1	1	3
	今治南	100.00	65	1	0	3
	伊予三島	90.63	33	0	1	3
	川之江	94.68	47	1	0	2
	新居浜	99.49	69	1	1	3
	新居浜南	84.62	18	0	3	3
愛媛第Ⅱ分区 10RC	西条	96.55	29	2	1	3
	東予	100.00	28	1	2	4
	伊予	90.63	32	2	1	3
	道後	80.00	30	0	1	2
	松山	72.60	72	6	7	3
	松山東	72.31	22	0	0	3
	松山北	94.83	29	0	2	2
	松山南	100.00	51	0	5	2
	松山西	78.38	21	0	2	4
	大洲	85.71	29	0	2	2
宇和島	83.33	18	0	2	3	
八幡浜	83.05	21	0	1	3	

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
徳島第Ⅰ分区 10RC	徳島	92.81	79	2	4	2
	徳島東	69.91	53	0	2	3
	徳島北	69.05	30	0	7	3
	徳島プリンス	88.11	71	1	11	3
	阿南	65.98	51	1	3	2
	阿南南	75.57	46	1	0	4
	小松島	82.35	17	0	0	4
	小松島南	76.79	19	2	0	3
	阿南中央	57.14	17	0	3	2
	徳島眉山	69.70	11	0	1	3
徳島第Ⅱ分区 11RC	阿波池田	76.67	40	-1	1	3
	御所	78.21	27	0	5	3
	鴨島	76.42	46	1	5	3
	鳴門	61.59	47	1	5	3
	鳴門中央	71.08	34	0	2	3
	徳島中央	65.43	27	0	6	3
	徳島南	62.16	37	1	3	4
	徳島西	70.00	35	1	4	2
	脇町	67.76	36	-2	2	4
	阿波徳島	39.71	16	-1	1	4
美馬	57.69	26	0	4	3	

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
香川第Ⅰ分区 10RC	さぬき	70.83	17	0	0	3
	東かがわ	96.00	25	0	3	3
	小豆島	90.11	31	-1	2	3
	高松	100.00	83	0	9	4
	高松中央	90.22	33	1	0	3
	高松グリーン	89.47	35	0	4	4
	高松東	100.00	49	2	5	3
	高松北	86.96	82	2	7	3
	高松西	64.76	38	2	2	3
	高松南	70.81	59	1	2	3
香川第Ⅱ分区 8RC	観音寺	91.11	45	0	4	4
	観音寺東	77.33	27	0	4	3
	琴平	94.44	9	0	0	4
	丸亀	75.94	49	1	4	3
	丸亀東	60.32	43	0	3	3
	坂出	98.65	38	0	1	4
	坂出東	100.00	67	0	10	3
善通寺	91.30	35	-1	0	3	

	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数
73RC合計	80.97	2,788	31	214

受賞者一覧

ロータリー財団
メジャードナー



夏見 良宏
丸亀RC

マルチプル・
ポール・ハリス・フェロー



夏見 良宏
丸亀RC

ポール・ハリス・フェロー



和泉 清憲
丸亀RC



林 毅
丸亀RC

米山功労者
メジャードナー



山岡 陸宏
高知西RC

マルチプル米山功労者



石川 健
高知東RC



土居 祐三
高知東RC



入交 英太
高知RC



山岡 俊則
高知西RC

マルチプル米山功労者



夏見 良宏
丸亀RC



中野 和男
丸亀RC



岡 千枝
丸亀東RC

米山功労者



清岡 豊
安芸RC

物故会員



ご冥福をお祈り
申し上げます

沖 卓史
高知東RC

2024年8月22日ご逝去
享年73歳

Information

ガバナー事務所から情報配信いたします

是非、ご登録いただきますようお願いいたします。



公式サイト



ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信はネット配信となっています。
ガバナー事務所のHPで月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。



<https://www.rid2670.jp>

記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。
日頃の奉仕活動等をご下記へお送りください。

宛先



monthly2425@rid2670.jp

締切

毎月15日

物故会員の連絡について

クラブ名、氏名、逝去年月日、年齢と顔写真(画像ファイル名=氏名)をお送りください。

受賞者紹介について

所定のExcelファイルにクラブ名、氏名、受賞種別を入力の上、顔写真(画像ファイル名=氏名)をお送りください。

出席報告について

毎月最終例会後、翌月15日までにガバナー事務所までメールまたはFAXでお送りください。

クラブの行事や活動状況等について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。

Rotary
第2670地区



国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

E-mail : info2425@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事：和泉 清憲 / 担当幹事：塩田 等

〒763-0024 香川県丸亀市塩飽町48-1 丸亀プラザビル5F TEL : 0877-35-8382(080-2553-7208) FAX : 050-3171-2778